

▼津野町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例の制定

農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定め、併せて農地利用最適化推進委員の報酬を定めるとともに「津野町農業委員会」の選挙による委員の定数条例」を廃止するもの。

可決（全員一致）

その他の議案

▼平成28年度津野町情報セキュリティ強化対策委託業務契約の締結

契約の方法
指名競争入札
契約金額
8千532万円
請負者
四国情報管理センター(株)
可決（全員一致）

▼平成28年度林道災害第1号林道柿の木谷線災害復旧工事請負契約の変更契約の締結

契約金額
変更前
2億8千620万円
変更後
3億218万2千920円
請負者
(株)谷渕組東津野支店

可決（全員一致）

委員会発委

▼地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっており、昨今、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにするのが議員を志す新たな人材確保につながることを考えることから、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう国に対して強く要望するもの。

可決（全員一致）

▼参議院議員選挙における合区の解消に関する意見書

憲政史上初めて1票の格差是正のための合区が導入された参議院議員通常選挙は、投票率の分析などから地方の意見を国政に反映させる機会と権利を失わせる結果となったことから、合区解消に向け単純な人口割のみでの選挙区割りではなく、国土保全や地域特性、面積要件などを踏まえ、法律のみならず憲法の改正も視野に入れて、都道府県単位による代表が国政に参加する仕組みを構築されるよう国に対して強く要望するもの。

可決（全員一致）

陳情の審査

▼保育予算を大幅増額し、安心できる保育の実現を求める陳情

(決定) 採択
(理由) 子ども・子育て支援新制

度では、全ての子ども・子育て家庭を対象に、安心して保育の質・量の拡充を図ることを目的にしているが、一方で、本制度施行後に保育申込者が急増したところによる待機児童を解消するために出された緊急対策は、基準の切り下げや弾力的な運用が中心であり、子どもの安全や保育の質の低下が危惧されている。

本町は他の自治体に先駆けて、子ども・子育て支援への施策が充実し、待機児童の課題は認められないが、病児・病後児保育への対応も含め、職員配置基準と処遇の改善等、まだまだ課題を抱えている。

女性の就労を応援すること等を目的に待機児童解消を念頭においた認定こども園の開設が、予想以上に伸び悩んだ結果を顧みて、保育予算の大幅な増額により認定こども園の在り方そのものを含め、安心できる保育の実現を目指すことを求め本陳情を採択とした。

委員の推薦

人権擁護委員

森山 進 氏（再任）
津野町高野
昭和24年生

